

社会資本総合整備計画												事後評価書		令和08年05月11日	
計画の名称	飯能市宅地耐震化推進事業														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和07年度（3年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	飯能市														
計画の目標	大地震時における滑動崩落による宅地の被害を軽減、防止するため、大規模盛土造成地の安全性の把握調査を実施する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R6末	R7末
1	追加抽出した大規模盛土造成地14箇所についての第二次スクリーニング計画を作成する。			
	対象箇所の第二次スクリーニング計画を作成・公表し、地域住民への周知を図る。計画を策定・公表した大規模盛土造成地数／大規模盛土造成地数	0%	100%	100%
2	現地踏査結果により優先度評価を実施した危険性の高い大規模盛土造成地1箇所の第二次スクリーニングを実施する。			
	現地踏査結果により優先度評価を実施した危険性の高い大規模盛土造成地1箇所の第二次スクリーニングを実施し、結果を公表する。第二次スクリーニングを実施した大規模盛土造成地数／対象となる大規模盛土造成地数（1箇所）	0箇所	0箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	飯能市	直接	飯能市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地変動予測調 査（第二次スクリーニング計 画、第二次スクリーニング） （飯能市全域）	飯能市	■	■	■			7		－
											小計						7		
											合計						7		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
策定主体にて評価を実施した。	令和 8 年 5 月
	公表の方法
	市ホームページへの掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	追加抽出した大規模盛土造成地 1 4 箇所についての第二次スクリーニング計画を作成・公表した。 現地踏査結果により優先度評価の高い大規模盛土造成地 1 箇所の第二次スクリーニングを実施し、結果を公表した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	対象箇所の第二次スクリーニング計画を作成・公表し、住民への周知を図る。計画を策定・公表した大規模盛土造成地数／大規模盛土造成地数		
	最 終 目標値	100%	追加抽出した大規模盛土造成地 1 4 箇所も含めた第二次スクリーニング計画を作成・公表した。
	最 終 実績値	100%	
2	現地踏査結果により優先度評価を実施した危険性の高い大規模盛土造成地1箇所の第二次スクリーニングを実施し、結果を公表する。第二次スクリーニングを実施した大規模盛土造成地数／対象となる大規模盛土造成地数（1箇所）		
	最 終 目標値	1箇所	現地踏査結果により優先度評価を実施した危険性の高い大規模盛土造成地1箇所の第二次スクリーニングを実施し、結果を公表した。
	最 終 実績値	1箇所	